

令和4年12月20日(火)に、実際に裁判員裁判で使用されている法廷を使用して、裁判員経験者と法曹三者(裁判官・検察官・弁護士)による意見交換会を開催しました。その概要についてご紹介いたします。

現役高校生も傍聴し質疑応答

令和5年から**18歳、19歳の方も 裁判員に選任**される可能性があること を踏まえ、今回の意見交換会は都内の 高校に通う**高校生の皆さん**に参加いた だきました。

高校生の皆さんには、実際の刑事裁判を傍聴し、裁判員裁判用法廷を見学しながら裁判官から裁判員制度の概要についての説明を受けた上で、意見交換会を傍聴していただき、法曹三者と裁判員経験者に対する質疑応答も行われました。



裁判員を経験しての気持ちの変化について

(高校生) 裁判員を経験する前と後では何か気持ちに変化はありましたか。

(経験者) 今までは犯罪をやった側が悪いという漠然とした固定観念がありましたが、やったことに関しては悪いのはもちろんながら、それには経緯や事情があったりだとか、その方にもご家族がいたりだとか、それに**至るまでのバックグラウンドがある**ということは改めて痛感させられました。

(経験者) これまであまり興味がなかったニュースや新聞を積極的に見るようになりました。日常生活で自分の知らない世界に触れたことで、**世の中や物事への見方がいい方向へ変わった**と思っています。

法曹三者のイメージについて

(高校生)裁判員をやってみて大変だっ たことはありますか。

(経験者)法曹三者の方って、お堅いイメージというか、自分たちの生活とはかけ離れたところにいる存在みたいに思って、ドキドキしながら参加しました。実際には、**裁判官のお三方、本当に皆さん聞き上手で優しくて**、こういう人たちによって裁判は行われているんだと思って裁判は行われているんだと思から、何か安心するというか。大変かったですけれど、やってみたと思っていたんですけれど、やってみたと大変と思うようなことはなかったです。



法律を知らなくても大丈夫

(経験者)普段法律に触れることはなかなかないですが、評議では**裁判官が1つ1つ丁寧に資料を用いて説明**してくださるので、不安はすべて払拭できたと思います。自分1人の意見だけでなく、**皆で話し合いをして結論に導くので、安心して臨んでいただける**と思います。

(経験者) しゃべったり、自分の意見をまとめるのは得意なほうではないですが、1人1人と意見を交わして、不安ながらも言葉にしてみて、

1つの結論に導くという貴重な経験ができたと思います。あまり不安に思わずというか、**不安に思っていても飛び込んでみてもいいかもしれない**と思いました。



判決は皆で評議して決めるもの

(高校生) 感情移入したり罪悪感を感じてしまうようなことはありますか。

(経験者) 人間なので、証言などに対して思うところがあるのは、皆さん一緒だと思います。私の場合は、被告人が自分と近い年代の方で、親御さんの証言を聞いて自分に重ね合わせてしまったり。自分の意見がその人の人生を左右するということを考えると、全く何も思わないということはないと思うんです。その気持ちはありつつも、慎重に評議して判断していくということだと思います。

(経験者) **判決は裁判官を含めて皆で評議して決めるものです**し、結論を下さなければいけないものなので、正直罪悪感はそれほど感じませんでした。もちろん、1人1人の意見も考慮されるので、しっかりしなければいけないとは思いますが、罪悪感があるから参加したくないと思ってはいた意味で気にしなくていいと思っています。



高校生へのエール (法曹三者から)



趙弁護士

【趙弁護士】

裁判員の仕事って、何か特別なこととか、大人と一緒のことをやらなければいけないわけではなくて、高校生の皆さんなりの意見を言うことが仕事。それって、学校の生活の中でもやっていることだと思うんですよね。是非選ばれることがあったら、前向きな気持ちでチャレンジしてもらいたいと思います。

【清水検察官】

裁判というと、すごくお堅いイメージを持つかなと思います。どんな難しいことが待っているんだろうという不安もあるかと思います。ただ、弁護士や検察官も、皆さんに分かっていただけるように普段から努力していますので、不安に感じずに挑戦していただければと思います。いざ裁判員に選ばれたときのために、裁判の傍聴にもどんどん来ていただければ、とても嬉しいと思っています。



清水検察官



内山裁判官

【内山裁判官】

裁判員として来ていただくのは、負担もあるかもしれませんけど、きっとそこから発見があったりするんじゃないかなと思います。いろんな方と出会うこともできるし、意見交換自体が勉強になるんじゃないかと思うので、是非積極的に参加してもらえたらと思います。

高校生へのエール(経験者の皆様から)

私が高校生のときには、裁判員になるなんて貴重な機会には恵まれなかったので、本当に皆さんうらやましい限りです。**きっとここからまた世の中を見る目が変わっていくのかな**と思うので、もしタイミングが来たら、いい人生経験だと思って参加してみてもらえたら嬉しいです。



高校生といえば、やはりピアノをやったり、スポーツをやったりなど、いろいろやりたいことはあると思うんですけど、**裁判員制度に関しては、お金を出せばできる経験ではない**と思うので、選ばれた際には、貴重な経験ができると思って、積極的にご参加いただけたらいいと思っています。

多くの人がそうだと思うん ですけど、私も裁判員裁判の 制度は知っていても、自分に は話が来ないものと思ってい たので、実際に来たときは びっくりしました。もし高校 生で選ばれたら、裁判などを 抜きにしても、いろいろな世 代の大人の方と意見を交わす という、それ自体がすごく貴 重な経験だと思うんです。受 験や部活など、いろいろある と思うんですけれども、うま く折り合いをつけて是非参加 **してみて**いただけたら、貴重 な経験ができると思います。

意見交換会を終えて

【司会・浅香裁判官】

最初は裁判員となることに不安があるという方が多かった高校生の皆さんですが、意見交換会後には「不安が払拭されました」「裁判員に選ばれたら自分なりの意見を述べてみたい」と言ってもらえました。やはり、実際に裁判員を経験した皆さんから力強いエールを送っていただいたことが大きかったと思います。これからも不安を解消するための取組を続けていきたいと思います。



浅香裁判官